

デジタル田園都市国家構想交付金(地方創生推進タイプ)を活用した
事業にかかる効果検証について

〈R6年4月時点〉

事業名	世界に伍するスタートアップ・エコシステム構築事業							
事業概要	令和6年度は2025大阪・関西万博の開催、うめきた2期まちびらきを機とした社会実装環境の整備に向け以下の活動を行う。 ・イノベーションの社会実装に向けたコンソーシアムメンバーの活動促進 ・万博開催、うめきた2期まちびらきのインパクトを活用した世界で存在感を示すための情報発信 ・海外エコシステム先進都市とのネットワーク構築、国際ピッチイベント(予選)の開催 ・社会実装に向けたアクセラレーションプログラムの展開 ※大阪産業局交付金事業として実施 ※大阪府と共同申請							
事業実施期間	令和3年度～令和7年度							
事業費 (千円)				R3	R4	R5	R6	R7
	事業費全体 (大阪府・大阪市)	計画額		246,027	238,027	238,027	238,027	238,027
		実績額		246,027	238,027	238,027		
		交付対象事業経費		246,027	238,027	238,027		
	(大阪市分)	交付対象事業経費		175,766	167,766	167,766	167,766	167,766
		交付決定額		87,883	83,883	83,883		
KPI	指標(単位)		開始前	R3	R4	R5	R6	R7
	ユニコーン輩出件数	目標値	—	0	0	1	3	3
		実績値	—	0	0	0		
	5億円以上調達のスタートアップ件数	目標値	—	50	55	65	75	85
		実績値	—	50	73	81		
	スタートアップビザ活用数	目標値	—	11	15	21	30	39
		実績値	—	8	13	25		
課題及び今後の対応方針	グローバル拠点都市の計画と整合性を持たせた当初計画通り進捗。これまでの取り組みにおける成果をふまえ、令和5年度は大阪スタートアップ・エコシステムコンソーシアムの活動活性化を図る取り組みとして、参画機関を対象に、スタートアップとの連携に関する勉強会等を積極的に実施。金融機関・民間企業・大学などの力を結集させ、成長発展期のスタートアップに対し中～大型資金調達の機会、大企業とのマッチング促進、海外展開支援で海外の大きなマーケットの獲得、成長に必要な高度経営人材の参画等を実現することで、これまで大阪で不足していた急速な規模拡大を伴う成長を直接サポートし、スタートアップが大阪に定着しながら国内外の成長リソースを獲得できる環境の実現をめざすべく、取り組んでいるところ。							

担当 (連絡先)	経済戦略局産業振興部イノベーション課 (06-6615-3017)
-------------	--------------------------------------